

自立支援協議会 相談支援部会 記録

日時：令和5年4月14日（金）15：30～17：00

場所：今治市総合福祉センター2階 障害者交流室

記録：ときめき

【参加事業所】

- ・今治市障がい福祉課・発達支援センター・基幹相談支援センター
- ・障がい者生活支援センター ・今ねっと ・就業・生活支援センターあみ
- ・ときめき

1. 自己紹介兼事業所報告

○基幹相談支援センター

○今治市発達支援センター

○今ねっと

○障がい者生活支援センター

- ・今年度の絆の里、島しょ部巡回相談のお知らせ

○ときめき

- ・4月19日（水）13：00～家族相談事業

○今治市障がい福祉課

- ・4月16日（日）市長杯アーチェリー大会（サンアビ）
9：00～開会 10：00～競技開始

2. 島しょ部資源に関するアンケート結果の今後の取り扱いについて

- ・R4年度に実施した島しょ部資源に関するアンケートの結果、サービス提供事業所の困りごととして交通費の負担が大きいことが送迎できない要因の一つとなっていることがわかったため、交通費の助成を年度末の全体会を通して市へ提言したいという意見が出ていた。

〈提言に関する意見交換〉

- ・今年度から「今治市しまなみの子どもを育む交通費支援事業」がスタート。
→障がい者手帳を持っていない方が障害児通所支援事業所へ通所する際の交通費（軽自動車分）半額分を補助するもの
- ・中四国の島しょ部は交通費の課題に対してどのように対処しているか調べてみては。

3. 部会構成メンバーについて（基幹相談支援センターより）

○これまで委託の3事業所、発達支援センター、あみで構成されていたが、指定の事業所にも入ってもらってはどうか。

- ・人数が増えることで様々な意見が収集でき、情報共有もできる
- ・指定の事業所も含めるとしたら、年度途中で入ってもらうか来年度にするか

○地域生活支援拠点の連絡会を新たに創設してはどうか。

- ・年に1回、日中活動支援型のGHは自立支援協議会で実績報告をしなければならない。

- 相談員より、入所、GHとの情報交換をしたいという要望があった。
- 地域生活支援拠点については個別に話し合った方が良いのではという声があった。

4. 次回までにすること

- ①中四国や近県など、島しょ部を持っている自治体が交通費の課題についてどのように対応しているか、情報収集する。
- ②部会のメンバーに指定の相談事業所を含むかどうか検討してくる。
含むとする場合、どのタイミングから入ってもらうかも検討してくる。
- ③地域生活支援拠点の連絡会を創設するか検討してくる。
創設する場合、年に1回のGH実績報告を連絡会でするか部会でするか検討してくる。

5. 次回の開催

日時：令和5年5月12日（金）15:30～17:00

場所：今治市総合福祉センター2階 ボランティア交流室

記録：障がい者生活支援センター